



河津桜（東かがわ市 湊川）

撮影 和田大助

Topics

- 診療科紹介 整形外科
- 産婦人科領域でのロボット支援手術を開始しました
- 令和6年度 みんなの病院災害対策訓練を実施しました
- 感染管理認定看護師が2名になりました
- 地域医療・患者支援センターからのお知らせ

診療科紹介

整形外科

健康寿命延伸のため、 整形外科が果たす役割

厚生労働省の発表によると、2022年の日本人の平均寿命は男性81.05年、女性87.09年とされ、一方で『健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間』とされる健康寿命は男性72.68歳、女性75.38歳と、約10年の差が認められています。

『健康上の問題で日常生活が制限される』原因として整形外科領域の疾患が注目される中、我々整形外科は大きな役割を果たしています。

実際、介護が必要になる原因として、骨折転倒、関節疾患などの整形疾患が26.3%にも及びます。現代では人生100年が珍しくなくなり、健康寿命の延伸がますます重要となっています。

この課題に対処するためには、整形外科が果たす役割は大きな意味を持っています。

当院での取り組み

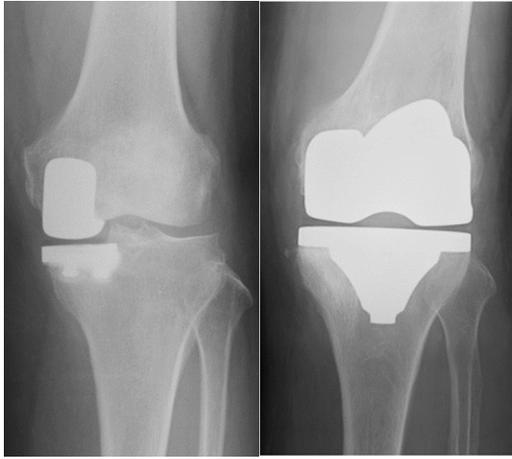
■ 変形性膝関節症に対する人工 関節置換術

変形性膝関節症や関節リウマチ、骨壊死などによる膝の痛みで日常生活に支障をきたしている方に対し、治療を行っています。ナビゲーションシステム（図1）を用いて手術を行うことで、より正確で安全な手術が可能となっています。



（図1）

患者さまの状態に応じた最適な手術方法（図2）を選択し、早期回復を目指したリハビリを提供。手術技術の向上により、傷口を小さくし、術後の痛みを軽減する低侵襲手術も積極的に導入しています。



（図2）

■ 骨折治療と骨粗鬆症対策

高齢者の転倒による骨折は、寝たきりにつながる大きな要因の一つです。当科では、大腿骨近位部骨折や脊椎圧迫骨折などに対し、早期手術とリハビリテーションを組み合わせた治療を行い、可能な限り早く自立した生活に戻れるようサポートしています。さらに、骨折の再発を防ぐため、骨粗鬆症の評価と治療も重要視し、適切な薬物療法や生活指導を提供しています。

■ FLS（骨折リエゾンサービス） チームの立ち上げ

当院では最近、FLS（Fracture Liaison Service：骨折リエゾンサービス）チームを立ち上げました。これは、骨折後の患者さまの骨密度検査を徹底し、骨粗鬆症の診断・治療を進めることで、二次骨折を防ぐ取り組みです。整形外科医、リハビリスタッフ、看護師、薬剤師、栄養士などが連携し、患者さま一人ひとりに最適な治療プランを提供しています。

■ 骨折治療と骨粗鬆症対策

当院では、かかりつけ医の先生方と連携しながら、地域全体での健康寿命延伸に貢献することを目指しています。紹介患者さまの受け入れや、治療後のフォローアップをスムーズに行える体制を整えておりますので、診療のご相談やご紹介について、お気軽にお問い合わせください。

（文責 吉田 雄介）



外来担当表

外科／外来担当表	月	火	水	木	金
午前 受付・診療／ 8～11時	齊藤 仁彦 (予約のみ)	平瀬 公威	吉田 雄介	齊藤 仁彦	吉田 雄介
		岡 邦彦	山本 修士		
			平瀬 公威 (初診のみ)	平瀬 公威	磯崎 竜一
午後 受付・診療／ 13～16時	手術・検査（要問い合わせ）				